

# 校長室だより

柏原市立堅上小学校  
令和5年度 第4号  
令和5年6月5日

梅雨に入り、水災害のリスクが増える季節になりました。6/2には台風2号+梅雨前線の影響で大阪をはじめ、全国的に大きな被害が発生し、また、貴重な人命も失われました。みなさまのご家庭は大丈夫だったでしょうか。被災された全国の方々に心よりお見舞い申し上げます。

お隣の八尾市では、降り始め（1日20時）から3日4時までの降水量（アメダスによる速報値）が156.5mmもあり、24時間降水量の6月の1位の値を更新しました。また、大和川の水位も上昇し、JR大和路線の運行も止められました。奈良に向かう国道25号線は奈良県との県境手前でがけ崩れが発生して6月4日現在でも片側交互通行となっています。

自然の猛威は、人間では太刀打ちできないものですが、事前の心がけや学びによって自分の身を守ることができます。学校でも防災学習の時間をとって学んでいきたいと思っております。各ご家庭でも非常時の家族の合流場所や行動範囲の中で危険な場所などについて、子どもさんも交えて家族会議を行うなど、日ごろからの備えをお願いします。

## 【急な大雨に注意】

児童のみなさんには5月16日の朝礼でお話しましたが、上空に寒気が入ってきて「大気が不安定」になると「大雨」「落雷」「竜巻」などの危険があります。[右図参照]

自分がいる場所で「大気が不安定」になっていることは、積乱雲(入道雲)や黒い雲が近づいてくるのが見えること・ゴロゴロと雷の音が聞こえること・冷たい風が吹いてくることなどでわかります。そのような場合は右の図を参考にして、自分の身を守りましょう！

## 【6/2 大雨による臨時休校】（保護者のみなさまへ）

前日に警報発令の可能性があるというはなまるメールを送らせていただき、6/2当日6:30に休校を判断して、その旨のメールを送らせていただきました。判断しなければならぬ時点では大雨警報どころか注意報も出ていない状況でしたので、事前に示させていただいている自宅待機や休校の目安を満たしていない中で躊躇する気持ちもありましたが、収集した今後の気象状況に関する情報から臨時休校にする決断をしました。各家庭でご事情もあろうかと思っておりましたが、各家庭でご対応いただいたことに感謝しております。

今回もそうでしたが、今後も次のようなことを勘案して判断していきたいと考えています。

- ・気象警報(大雨警報など)はその事象が起こる数時間～2時間前に発令されることになっている。
- ・堅上小学校は特認という性質上、全員が下校するのに時間がかかる。
- ・警報が出る可能性がある日に登校する場合、給食を食べてから下校させたい。
- ・その場合、バスが上手く手配出来たら1バス13:10、2バス13:50に学校発が最速になる。

よって、13時以降の帰宅時間帯に大雨などの危険が予測される場合は6:30時点で「臨時休校」の判断を行うことになります。

今回は6:38に大雨注意報、9時過ぎに大雨警報、その後に土砂災害警戒情報や避難指示が発令されたので、結果としては悪い判断ではなかったと思っています。しかし、今後も前述した基準で判断した場合、警報も発令されず、「授業ができたのではないか」ということがあるかもしれません。それでも、子どもの安全第一で考えていきたいと思っておりますので、空振りになることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いします。

## 【積乱雲による災害】（資料は気象庁HPより）



## 【防災学習】

学校では、5月31日に1,2年生・3,4年生で水災害に関する防災学習を行いました。5,6年生も近日中に行う予定です。今まで中学生や大人を対象に防災授業を行ってきた私にとって、小学生が「どれくらいの知識があるのか」「興味を持って聞いてくれるか」ドキドキしながらの初授業でしたが、低学年も中学年も私が想像していた以上に知識もあり、意見を発言してくれたり充実した時間を過ごしました。今回の授業で私自身が得た経験・知見をもとに、これからも子どもたちにわかりやすく伝えていきたいと思っております。

また、現在「準備中」となっていますが、堅上小学校HPに防災に関する情報収集などに役立つリンク集を掲載する予定です。今回の豪雨災害のような場面や家庭での防災会議で活用いただけたら幸いです。